

富有柿や県産米 大阪でアピール

J A全農

J A全農とJ A全農岐阜は、JR大阪駅で「みのりみのるマルシェ『岐阜の実り』」を開いた。2日間で約1400人が来場し、県産農産物を買求めた。

生産者と消費者をつなぐと、農産物と共に生産者の思いや、その地域の歴史、



大勢の来場者でにぎわった、みのりみのるマルシェ「岐阜の実り」JR大阪駅

文化などを伝える取り組みの一環。県内産の富有柿、菌床シイタケ、新米、加工品などをそろえた。

観光相談ブースや試食コーナーもあり、富有柿を試食した来場者は「甘くておいしい」と話していた。

J A全農とJR西日本は、2015年度に締結した「地域振興支援に関する連携協定書」に基づき、マルシェの開催や行政と連携したＩターン、Ｕターンの促進に取り組んでいる。

(武藤直子)